

令和8年 業種別労働災害発生状況

(令和8年6月末現在 速報値)

北見労働基準監督署

区分 業種別		令和8年			前年同期			対 前 年		業 種 割 合	令和7年確定値		
		死 亡	休 業	合 計	死 亡	休 業	合 計	増 減 数	増 減 率		死 亡	休 業	合 計
全 産 業 合 計			128 (51)	128 (51)	3	140 (64)	143 (64)	-15	-10.5	100.0	3	354	357
製 造 業			12 (4)	12 (4)		22 (6)	22 (6)	-10	-45.5	9.4		69	69
内 訳	食 料 品		9 (3)	9 (3)		11 (3)	11 (3)	-2	-18.2	7.0		37	37
	木 材 木 製 品		2	2		5 (1)	5 (1)	-3	-60.0	1.6		15	15
	窯 業 ・ 土 石					2 (1)	2 (1)	-2	-100.0			5	5
	金 属 ・ 機 械					2	2	-2	-100.0			6	6
	そ の 他		1 (1)	1 (1)		2 (1)	2 (1)	-1	-50.0	0.8		6	6
鉱 業			1	1				1	-	0.8			
建 設 業			12 (2)	12 (2)	1	14 (5)	15 (5)	-3	-20.0	9.4	1	35	36
内 訳	土 木 工 事 業		5 (2)	5 (2)		7 (1)	7 (1)	-2	-28.6	3.9		15	15
	建 築 工 事 業					6 (3)	6 (3)	-6	-100.0			13	13
	木 造 建 築 業		2	2	1		1	1	100.0	1.6	1	3	4
	設 備 工 事 業		5	5		1 (1)	1 (1)	4	400.0	3.9		4	4
道 路 貨 物 運 送 業			18 (5)	18 (5)	1	16 (7)	17 (7)	1	5.9	14.1	1	27	28
そ の 他 の 運 輸 業			3 (3)	3 (3)		4 (3)	4 (3)	-1	-25.0	2.3		12	12
陸 上 貨 物 取 扱 業									-				
港 湾 運 送 業									-				
林 業			3	3	1	5 (1)	6 (1)	-3	-50.0	2.3	1	10	11
漁 業			9 (1)	9 (1)		2	2	7	350.0	7.0		13	13
商 業			23 (13)	23 (13)		28 (18)	28 (18)	-5	-17.9	18.0		60	60
清 掃 ・ と 畜 業			7 (5)	7 (5)		8 (7)	8 (7)	-1	-12.5	5.5		20	20
上 記 以 外 の 事 業			40 (18)	40 (18)		41 (17)	41 (17)	-1	-2.4	31.3		108	108

本統計は、労働者死傷病報告（休業4日以上）、死亡災害の報告により集計したもので、〔 〕内の数字は、転倒災害の件数で内数です。
本統計は、速報値であり後日修正されることがあります。
本統計は、北海道労働局ホームページからダウンロードできます。

〇6月の労働災害発生状況(速報値)は、前年同時期と比較し15名減少の128名となりました。

〇事故の型別ワーストは、転倒災害51名、墜落・転落20名、動作の反動・無理な姿勢(腰痛等)が11名となっております。転倒災害は前年同時期よりも減少していますが、全体の39.8%を占め顕著となっております。

〇夏場の熱中症対策に向けて準備をお願いいたします。厚生労働省では5月から9月までの間、STOP！熱中症クールワークキャンペーンを展開し職場の熱中症対策を呼び掛けております。昨年の改正安全衛生規則への対応状況や、休憩設備、服装、厚さ指数の把握、設備対策、教育などを進めてください。詳細は厚生労働省のホームページ、最寄りの監督署などで御確認ください。

〇高齢労働者の労働災害防止が事業者の努力義務となり、エイジフレンドリー指針に基づく取組を行っていただくこととなりました。また、治療と仕事の両立支援を推進するために必要な措置を講ずることについても事業者の努力義務となり、治療と就業の両立支援指針に基づく取組を行っていただくこととなりました。その他、個人事業主等の安全衛生対策の推進として混在作業場所における元方事業者等への措置義務対象の拡大が施行されるなどいたします。詳細は厚生労働省のホームページ、最寄りの監督署などで御確認ください。

令和 8 年 死亡労働災害発生状況

北見労働基準監督署

件数	発生月 時間帯	事業 の 種類	職 種	災害の種類	災 害 発 生 状 況 の 概 要
				起因物	
					発生していません。

※ 脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。